

No.86 ふるさと教育講演会の感想より

地方創生や途上国のために尽力する延岡さんの話を聞いて、挑戦し続けることやためらわないことの大切がわかった。これからは発展途上国や紛争地などの環境が劣悪な地域に視野を広げ、少しでも力になれるような活動に参加したいと考えている。また、地元である養父市の過疎化が著しいことによりいろんな問題が発生していることを知り、これを食い止めるために自分も何か協力したいと考えた。将来私も延岡さんみたいに活躍したい。

「多様性=ごちゃまぜ」という言葉が心に残りました。人はそれぞれ見ているものが違うから、考え方も違う。だから相手の立場に立って物事を考えてみることなどが大切だ、という延岡さんの言葉に共感しました。私たちがみんな違うからこそ、より良い社会になっていくと思います。周りの人たちやふるさとのこの地域を大切にしながら毎日過ごして行きたいと思います。

ふるさと養父市に無いものを探すのではなく養父市だからあるものを探すと聞き、それならふるさとを知ること出来ると分かりました。こうやってふるさとを知って好きになって自分ごとにすることで、養父市を自慢出来るようになって知って、簡単そうだけど難しいんだろうと考えました。カンボジアのこととかあまり聞いた事がない話もあり、とても勉強になりました。まだまだ知らないこととかあると思うので、気になったものとかは調べていきたいと思いました。